

サクノスケの 不動産講座



畳のサイズは実は地域によって違うことをご存知ですか？
一番大きいサイズの京間は一般的に関西、中国、四国、九州地方が多く
少し小さいサイズの中京間は愛知・岐阜・三重県、さらに小さい江戸間は
北海道から関東地方が多いです。
地域とは別に団地間というものもあり、こちらは一番小さいサイズになります。

一番大きい京間の6帖と小さい団地間の8帖はさほど変わらないので
このサイズ差が大きいのはお分かりでしょう。
関西から関東に転勤で引っ越して来たら、部屋が狭く感じる…というのは
あながち間違いではないんですよ。



電動シャッターで 快適生活を！

【メリット】



【デメリット】

手動タイプと比べて、1.5~2倍高いです。
便利をとるか安さを取るか・・・

ご相談、お見積りは無料ですので、
お気軽にお問合せ下さい。



リモコンで簡単操作。スマートフォンにアプリをインストールすると、家中のシャッターを一斉に操作したり、開閉状況を確認したりできます。また窓を閉めたままでも開閉できるので、開けた時に虫が飛び込んできたなどのことはありません。電動なので、音も静か。

夏に多い！ 鍵のトラブル！

扉が開けづらい・
閉めづらい



夏の暑い時期になると、「家の扉が開けづらくなった」「閉めづらくなった」というお問い合わせをいただくことが多いです。扉をしっかりと閉めようとしても、薄く隙間が開いてしまう。扉を開けようとしても、引っかかっているような感触があり開けられない。扉が硬くて開け閉めできない、しっかりと閉まらないので鍵もかけられない。こういった症状は夏に起こりやすくなります。

原因・理由

夏の30度を超えるような日は、扉やドアクローザー、蝶番、鍵穴などの部品が熱で伸びる・歪むことがあります。この伸び・歪みが正常に扉が開かない、閉まらないといったトラブルを引き起こす原因となっています。特にアルミドアはこういった熱に弱く、トラブルを多く発生させています。

解決方法

扉に直射日光が当たらないようにすることで、扉のトラブルを防ぐことができます。扉をよしずなどで隠すなどが対策として考えられます。症状が酷い場合は、ドアクローザーや蝶番、鍵穴などの部品交換。扉そのものが悪くなっている場合は、扉の交換が必要です。

 **工事承ります!!お気軽にご相談下さい。**